

7・8月度トヨラボ通信



第4限 コオリの授業

7・8月は西淀店・中央店で「氷の実験」をさせていただきました！
みんなと一緒にいろんな物を凍らす実験をして、楽しそうな笑顔が見られて嬉しかったです♪



ゆかり先生



Let's Science!! Let's Science!! Let's Science!!

実験のおさらい その1 「氷とドライアイスって何がちがうの？」



まず、ただの氷と、ドライアイスの違いについて学ぶためにドライアイスを使った実験からスタート！さぁ、手袋をつけて机の上ですべらしてみよう！……ってめっちゃすべる💧これは表面に「空気の膜」がバリアーのようにできているから起こる現象なんです。そう、まさに摩擦(まさつ)レスです！



さぁみなさん、覚えていますか？ドライってどういう意味だったかな？正解は「乾いている」という意味でしたね。つまり、ドライアイスは、濡れない氷なんですね。じゃあなんで濡れないの？理由は、ドライアイスは水じゃなくて、二酸化炭素からできているからなんです💡

実験のおさらい その2 「ドライアイスの実験をしてみよう」



さて、そんなドライアイスを風船に入れたり、ジュースに入れたり、様々な実験をしました。みなさん、本当に驚きの連続でしたね♪さらにさらに、ふちに食器洗剤をぬってみると、あら不思議!!大きな泡ができたり、ブクブク泡がたくさん出てきたり、会場は大盛り上がりでした(^^) -79℃のドライアイスをつかって、ゼリーを一瞬でアイスに変える実験にもチャレンジ!みんな美味しく出来たかな？

実験のおさらい その3 「-196℃へ! 超低温の世界へようこそ」



ドライアイスよりさらに冷たい「液体窒素」が登場💧なんとその温度は-196℃。その中にみんなが大好きなお菓子を入れるとどうなるのかな??



うまくいくと、口から白い息が出て、まるで「ドラゴンの息」。そんなカッコいい体験もできて大興奮！



いろんなものを凍らせて、あり得ない実験の連続でした💡



実験の先にある「地球の未来」



実験で使った「窒素」は、実は空気のほとんどを占めている身近な気体。でも、正しく使わないと地球を守っている大気に悪い影響を与えることもあるんです。そんな地球のために、TOYOTAでは、空気的环境を守る機械を開発し、研究を続けています。ただ車を作るだけでなく、未来の地球を守る活動にも力を入れているんですね。

まとめ

今回来てくれたみんな、本当にありがとう！
お礼に「コオリマスターバッジ」を授与しました♪
次回は「ツチ」の授業です！それではまた会えるのを楽しみにしていますね♪

